

事業所における自己評価結果(公表)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1	0	・広々とした空間で各々がパーソナルスペースを大事にしながら過ごせていてよいと思います。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	2	1	・日によっては送迎に多くのスタッフが出かけてしまって室内のスタッフが少なくなる時もありますが、概ね適切な人員だと思います。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5	0	・現在利用している児童に合わせて、環境設定をしている。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2	0	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	・前年度行った保護者の方向けの評価結果を基に、年間のスケジュールを作成・実行している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	0	・ホームページにて公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3	0	・不明です。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	・その都度、適切にメールで案内されている。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・日々、職員間でのミーティングを行い、その日の振り返りの中で、児童の課題について話し合っている。 ・不明です。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	0	・不明です。

	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	0	・それぞれの職員が担当制で、様々な内容の集団活動を行っている。 ・常勤職員で行われていると思われます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	・様々なスタッフによる幅広いレクリエーション活動が実践されていて、子どもたちも楽しんで参加されていることが多いです。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	5	0	・長い夏休みなどには支援内容を増やし、適切に支援が行われている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	・常勤職員で行われていると思われます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	・毎日、当日出勤している職員で、打ち合わせを行っている。 ・その日のスケジュールなどが職員内で事前に決められ、分担も設定されている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	・毎日、送迎後の振り返りミーティングを行っており、全職員が参加している。 ・その日のうちに振り返りを行い、気づいた点を共有している。 ・スタッフごとの専門性を活かした意見の交換が活発に行われているように感じます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	・子ども一人ひとりのファイルが作られ、支援について記載されている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2	0	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	3	0	
機関 関係	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も	7	2	0	

	ふさわしい者が参画しているか				
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	0	・電話やメールなどで適切な情報共有がなされている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	6	0	・現在、該当する児童は受け入れていない。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5	1	・申し送りのファイルがあり情報の共有がなされている。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5	1	・該当するケースがない。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	1	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	3	
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	2	1	
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	・送迎時の引き継ぎや、連絡帳を活用して保護者の方との情報共有を行っている。 ・保護者に対して、その日の様子についての情報を伝えている。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等	5	5	0	・保護者会などで情報共有を通じて保護者支援を行っている。

	の支援を行っているか				
保護者へ	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	0	

保護者へ	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2	0	・常勤職員の方が丁寧に行っていると思います。 ・帰りの送迎時、保護者と話をする機会をもち、助言などを行っている。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	0	・11月に保護者会を行っている。 ・保護者会を開催している。
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	・メールなどで苦情があった場合、適切に返信対応している。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	5	0	・ブログを活用している。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	・帰りの送迎時、保護者との情報共有をしている。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	3	
非常時等の	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	4	0	
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救	6	3	1	・研修は適切に行われている。

	出その他必要な訓練を行っている				
④〇	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	
④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に確認し、対応している。 ・おやつや長期休暇の昼食(家庭持参)など配慮は行っている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	2	0	

その他 ※ 各児童の発達障害の内容や保護者の要望等の資料を非常勤職員にも見せて頂ければ、指導（見守り）に生かせると思います。

※ 入口(事務所・玄関)やロッカーの鍵を増やしていただけると助かります。